

## 研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学附属病院 放射線部では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力を  
お願いいたします。

2023年 5月

福島県立医科大学附属病院 放射線部 佐藤謙吾

### ■ 研究課題名

配列型検出器の特徴を把握し線量検証の安全性の向上を図る検討

### ■ 研究期間

2023年申請承認後 ~ 2024年3月

### ■ 研究の目的・意義

放射線治療を始める前に、どれくらい正確に放射線が病気に対して照射されているのか確認を行っており、この確認作業を線量検証と言います。線量検証を行う方法としては色々な方法がありますが、その1つに配列型検出器という機械を使用して簡便に確認する方法が広く用いられています。

本研究では前立腺がんに対する放射線治療が終了した患者様のデータを使用させていただき、放射線の照射方法に様々なエラーを加えたデータを作成します。そのエラーを含んだデータで、様々な配列型検出器を使って線量検証を行い、そのエラーをどれくらい発見できるのか確認します。この違いから配列型検出器の特徴について把握することを目的としています。

これらから配列型検出器の特徴を熟知することによって、より安全な放射線治療の提供を行うことが出来ると考えます。

### ■ 研究対象となる方

2017年4月から2023年3月までに、福島県立医科大学附属病院において、前立腺がんに対して放射線治療を行った方が対象となります。

## ■ 研究の方法

本研究では、前立腺がんに対する放射線治療が終了した患者様のデータを使用させていただき、放射線の照射方法に様々なエラーを加えたデータを作成します。エラーを加えたデータを使って線量検証を行うと、照射される放射線の正確性が低下します。エラーの種類や量が異なると放射線の正確性がどれほど低下するのか、様々な配列型検出器を使って確認作業を行います。

確認作業を行い、配列型検出器がエラーを発見する事がどれほど出来るのかといった特徴について調査を行います。

## ■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学附属病院 放射線部であり、研究責任者は福島県立医科大学放射線部 佐藤謙吾です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学附属病院 放射線部で利用し解析を行います。

## ■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

試料・情報の提供は致しません

## ■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

## ■ 試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学附属病院 担当：佐藤謙吾

電話：024-547-1594

e-mail : kens@fmu.ac.jp